



雪下ろし作業を請け負う事業者の皆さまへ

屋根の雪下ろし作業による事故多発

「慣れているから大丈夫」と思っていませんか？

1. 雪下ろし作業の安全対策

岩見沢市では、屋根の雪下ろし作業における事故が多く発生しており、原因としては安全対策の不備によるものが多くを占めています。

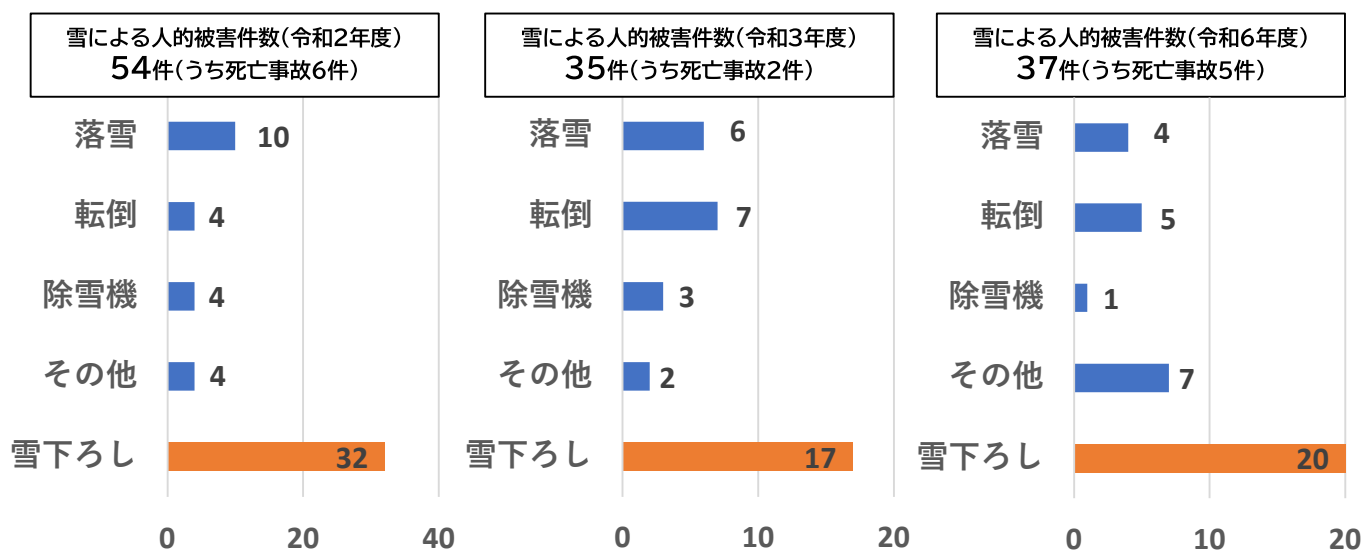
事故を防ぐためには、当該作業の危険性を踏まえ適切な安全対策を講じることが必要です。雪下ろし作業を請け負う事業者の皆さまにつきましても、適切な安全対策を講じられますようお願いいたします。

★屋根の雪下ろし作業の安全を確保しましょう★

- ・当日の天候を確認する。また、悪天候時の作業を中止する基準を定める。
(1回の降雪が25cm以上、風速10m/s以上※が予想される場合など)
- ・墜落時保護用(緩衝材として発泡スチロールなどが入っている)のヘルメットを着用し、アゴ紐の着用を徹底する。
- ・親綱などの安全帯取付け設備を設置して安全帯を確実に連結する。
- ・はしごをかける際は上部を屋根から60cm以上※出し、はしごを固定する。
- ・雪を落とす場所の周辺にコーンなどを置き、立ち入り禁止区域を設定する。
- ・作業は二人以上で行い携帯電話を持つ。

※労働安全衛生法に基づく基準

2. 雪による人的被害の状況



※令和4年度、令和5年度は死亡事故なし